

# あべのハルカスにEdTech分野の新会社「KEC Miriz」 教育にテクノロジーを取り入れる専門化集団

奈良県最大級の学習塾「KEC」のグループ会社として1月6日に開設

大阪府と奈良県で、学習塾などを展開する株式会社ケーイーシー（奈良県生駒市、代表取締役 小椋義則）は2020年1月6日、教育にテクノロジーを活用する「EdTech（エドテック）」分野を中心とした新会社「KEC Miriz（ケーイーシー ミライズ）」を設立。あべのハルカス33階に、「映画館」をテーマにした、最先端の未来型オフィスをオープンいたします。

## ■母体となる「KEC」について

1977（昭和52）年に奈良県生駒市の文化住宅の一角で学習塾をスタートしたKECグループは、「人間大事の教育」という企業理念に基づき社会で求められる力を育む教育指導をひたむきに行っています。2017年には教室数が37教室となり奈良県最大規模の学習塾となりました。

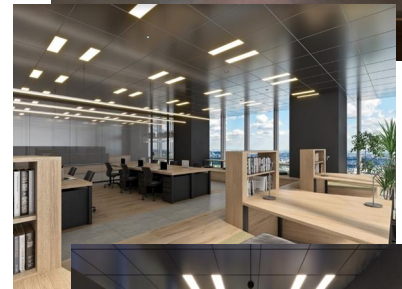
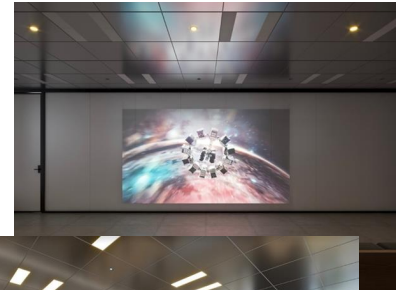
学習塾のほか、英語教室、プログラミング教室、カルチャーセンター、企業主導型保育園などの様々な教育事業を行い、ベトナムに塾を開校するなど、海外展開にも力を入れています。

## ■新会社設立の背景

2020年からいよいよプログラミング教育が小学校で必須化するなど、教育とITとの距離がますます近づいています。KECグループでもすでに、タブレットとAIを使った学習システムを導入するほか、プログラミング教室を展開するなど教育（Education）にテクノロジー（Technology）を組み合わせる「EdTech（エドテック）」と呼ばれる分野に積極的に乗り出しています。

## ■「KEC Miriz」の事業内容

新会社「KEC Miriz」には、母体となるケーイーシーで手掛けていたプログラミング教室「プロクラ」（直営5校のほか、全国100カ所にFC展開）、オンライン英会話「CHATTY（チャッティー）」を移管するほか、新たに全国の学習塾に向けたEdTech中心の教材開発・販売、教育産業の経営サポートを手がけます。



映画館をテーマにした未来型のオフィスをあべのハルカスに開設

## KEC Mirizについて

- ・本社 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス33階
- ・役員 代表取締役会長 小椋義則（39歳）  
取締役社長 竹本佳正（35歳）  
取締役副社長 富樫優太（36歳）
- ・資本金 1,000万円

## 社名の由来

「KEC Miriz（ケーイーシーミライズ）」の「ミライズ」は、音の響きは「未来図」を意味しています。また英単語の「rise（＝上昇）」や、「realize（＝実現する）」の意味も持たせています。

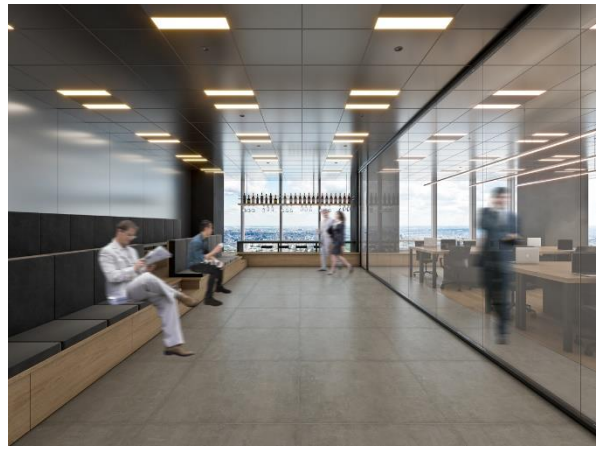
<本件に関する  
お問合せ先>

ケーイーシー 広報事務局 担当＝八尾・後藤  
電話：06-4708-3766（平日10時～18時）メール：pr@raple.co.jp

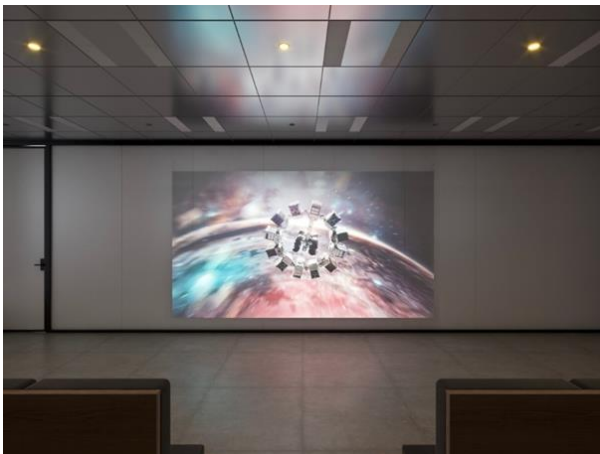
■「映画館」をイメージした、未来型のオフィスを、あべのハルカス33階に開設。  
キャッチフレーズは「My life is like a movie」。



①映画館のエントランスのよう



②左側に座席、右側にスクリーン



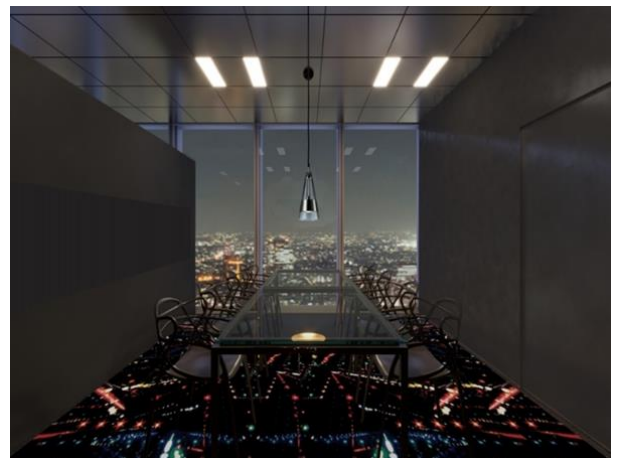
③スクリーンには映像が流れます



④スイッチひとつでスクリーンが透明に



⑤70坪のオフィスには、畳敷きのスペースも



⑥打ち合わせスペース

- EdTechについてはもちろん、「KEC Miriz」の未来型オフィスのご取材もお請けしております。
- テレビのロケ（オフィスシーン撮影、再現ドラマ撮影）などでの貸し出しにもご相談に応じます。